

中国大通史

6

秦汉 下

学术委员会主任委员 戴逸

总主编 曹大为 蔺传 王和 赵世瑜

本卷主编 岳庆平

中国大通史

6

秦汉下

学术委员会主任委员 戴逸

总主编 曹大为 商传 王和 赵世瑜

本卷主编 岳庆平

學苑出版社

图书在版编目 (CIP) 数据

中国大通史. 秦汉 : 全2册 / 曹大为等总主编 ; 岳庆平本卷主编. -- 北京 : 学苑出版社, 2017. 10

ISBN 978-7-5077-5314-1

I. ①中… II. ①曹… ②岳… III. ①中国历史-秦汉时代 IV. ①K20

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2017) 第 228089 号

出 版 人: 孟 白

责任编辑: 战葆红

装帧设计: 李 媛

出版发行: 学苑出版社

社 址: 北京市丰台区南方庄2号院1号楼

邮政编码: 100079

网 址: www.book001.com

电子邮箱: xueyuanpress@163.com

销售电话: 010-67601101 (营销部)、67603091 (总编室)

印 刷 厂: 北京赛文印刷有限公司

开本尺寸: 787×1092 1/16

印 张: 64.75

插 页: 3

字 数: 1430 千字

版 次: 2018 年 1 月第 1 版

印 次: 2018 年 1 月第 1 次印刷

定 价: 329.00 元

本书地图由星球地图出版社编制, 审图号 JS [2013] 01-039

ISBN 978-7-5077-5314-1



9 787507 753141 >

目 录

国家控制编

第一章 政权统治	(508)
一、君权与决策系统	(508)
(一) 皇帝制度的产生	(508)
(二) 皇权至高无上	(509)
(三) 皇位继承制度	(511)
(四) 中央决策系统及其运行机制	(512)
二、中央行政管理	(514)
(一) 三公与丞相制度	(514)
(二) 诸卿制度	(515)
(三) 中朝的形成与发展	(516)
(四) 中央行政管理的特点	(518)
三、地方行政管理	(519)
(一) 郡县制	(519)
(二) 郡国并行制	(520)
(三) 乡里制	(522)
(四) 地方行政管理的特点	(523)
第二章 军 队	(525)
一、军事机构	(525)
(一) 中央军事领导机构	(525)
(二) 地方军事领导机构	(526)
(三) 边防军事领导机构	(527)
(四) 作战指挥机构	(527)
二、兵员的征集	(529)
(一) 征兵制	(529)
(二) 募兵制	(530)
(三) 其他集兵方式	(531)
三、军队的构成	(533)

(一) 中央军	(533)
(二) 地方军	(536)
(三) 边防军	(537)
四、兵种与编制	(539)
(一) 步兵	(540)
(二) 骑兵	(540)
(三) 车兵	(541)
(四) 水军	(541)
(五) 军队的编制	(542)
第三章 监 察	(544)
一、中央监察体系	(544)
二、刺史监察郡国	(551)
三、郡对县的监察	(553)
四、监察制度的特点	(555)
第四章 法律制度	(557)
一、苛酷的《秦律》	(557)
二、《汉律》九章	(561)
三、中央司法行政	(563)
四、地方司法行政	(566)
五、刑法的主要精神与特点	(570)
(一) 确认专制皇帝至高无上的政治地位，维护专制制度	(570)
(二) 保护经济基础，发展经济	(571)
(三) 维护地主阶级等级特权的“重罪轻罚”原则	(572)
(四) 以“轻罪重罚”的原则对付人民的反抗	(572)
第五章 教 育	(574)
一、秦代的学校教育	(574)
(一) “焚书”以前的学校教育	(574)
(二) “焚书”以后的学校教育	(575)
二、汉代的最高学府——太学	(576)
三、宫邸学与鸿都门学	(580)
(一) 宫邸学	(580)
(二) 鸿都门学	(581)
四、郡国学校	(582)
五、各种类型的私学	(583)

(一) “精舍”、“精庐”	(583)
(二) 小 学	(586)
(三) 家 学	(587)
六、官本位的教育目的	(588)
七、以经学为主的教育内容	(590)
八、汉代教育的历史作用及局限	(591)
第六章 文官选任	(594)
一、选官制度	(594)
(一) 察 举	(594)
(二) 征 辟	(597)
(三) 考 试	(598)
(四) 任 子	(600)
(五) 纳货、卖官及其他	(601)
(六) 选举法规与选官制度的利弊得失	(602)
二、任用制度	(606)
(一) 任用方式	(607)
(二) 任用法规	(609)
(三) 任用期限	(611)
三、考课与迁降赏罚制度	(613)
(一) 考课制度	(613)
(二) 迁降与赏罚制度	(615)
四、秩俸与朝位制度	(617)
(一) 官吏的秩俸	(617)
(二) 朝位的班序	(620)
五、休假与致仕等制度	(622)
(一) 休 沐	(622)
(二) 告 宁	(623)
(三) 致 仕	(624)
(四) 优 恤	(624)
第七章 文化政策与思想控制	(626)
一、秦始皇统一文字	(626)
二、秦朝的文化专制	(627)
(一) 过分强调法律的社会效能, 无视道德教育的积极作用	(628)
(二) 由专任刑罚到严刑酷法	(628)

(三) 以个人意志代替法治	(629)
三、汉武帝罢黜百家	(631)
四、汉朝的以经治国	(634)
(一) 政治方面	(634)
(二) 经济方面	(637)
(三) 思想文化方面	(638)
第八章 礼乐教化	(640)
一、叔孙通制定朝仪	(640)
二、帝王郊祀典礼	(640)
三、帝王封禅活动	(642)
四、以孝治天下	(643)
(一) 提倡孝道	(644)
(二) 设立三老、孝悌、力田等乡官	(644)
(三) 设孝廉科, 选举孝子顺孙入朝为官	(645)
(四) 赐孝悌、力田, 抚恤老人	(645)
五、西汉后期的恢复“古礼”	(647)
六、汉儒整理和诠释“三礼”	(652)

精神文化编

第一章 学术思想与流派	(657)
一、哲 学	(657)
(一) 今文经与古文经	(657)
(二) 黄老学说	(658)
(三) 董仲舒著《春秋繁露》	(660)
(四) 刘安著《淮南子》	(661)
(五) 讖纬之学	(663)
(六) 班固著《白虎通》	(664)
(七) 王充著《论衡》	(665)
(八) 王符著《潜夫论》	(667)
二、史 学	(669)
(一) 司马迁著《史记》	(669)
(二) 班固著《汉书》	(671)
(三) 荀悦著《汉纪》	(672)

(四) 官修史书——《东观汉记》	(672)
三、经济学	(673)
(一) 贾谊的经济思想	(673)
(二) 晁错的经济思想	(674)
(三) 司马迁的经济思想	(675)
(四) 桑弘羊的经济思想	(675)
(五) 王符的经济思想	(677)
四、军事学	(678)
(一) 晁错的军事思想	(678)
(二) 《黄石公三略》的军事思想	(679)
(三) 《淮南子》中的军事思想	(680)
(四) 《盐铁论》中的军事思想	(681)
(五) 《潜夫论》中的军事思想	(682)
五、教育学	(683)
(一) 董仲舒的教育思想	(683)
(二) 扬雄的教育思想	(683)
(三) 王充的教育思想	(684)
(四) 郑玄的教育思想	(684)
(五) 《史记》中的教育思想	(685)
(六) 《白虎通》中的教育思想	(685)
(七) 《潜夫论》中的教育思想	(686)
(八) 《太平经》中的教育思想	(686)
六、宗 教	(687)
(一) 佛教的流传及作用	(687)
(二) 道教的产生与流传	(688)
第二章 自然科学理论与思想	(689)
一、医药学	(689)
(一) 马王堆出土的医学帛书	(690)
(二) 《黄帝内经》的医学思想	(691)
(三) 张仲景和《伤寒杂病论》	(693)
(四) 华佗的医学成就	(695)
二、《周髀算经》与《九章算术》	(696)
(一) 我国现存最早的数学专著《周髀算经》	(696)
(二) 《九章算术》中的数学理论和思想	(698)

三、天文学与历法	(705)
(一) 刘安的天文学思想	(705)
(二) 司马迁的天文学思想	(707)
(三) 天体结构理论与张衡的天文学思想	(709)
(四) 历法的不断改进	(711)
(五) 秦汉出土简牍中的天文著述	(715)
四、物理与化学	(717)
(一) 古代物理学的奇迹——西汉透光镜	(717)
(二) 古代化学实验的摇篮——汉代炼丹术	(718)
第三章 文学艺术	(722)
一、汉 赋	(722)
(一) 汉赋的兴起	(722)
(二) 汉赋的创作	(724)
(三) 汉赋的价值和影响	(726)
二、诗 歌	(729)
(一) 秦代的诗歌	(729)
(二) 汉代的乐府诗歌	(730)
(三) 汉代的文人诗歌	(731)
三、散 文	(732)
(一) 李斯的散文	(732)
(二) 汉代散文	(733)
(三) 贾谊等的政论散文	(735)
(四) 司马迁等的历史散文	(736)
四、音 乐	(738)
(一) 雅乐与俗乐	(739)
(二) 汉代“相和歌”	(740)
(三) 汉代“鼓吹乐”	(741)
五、舞 蹈	(742)
(一) 自娱性舞蹈	(743)
(二) 雅乐舞蹈	(744)
(三) 杂 舞	(744)
(四) “女乐”俳优歌舞	(745)
六、绘 画	(748)
(一) 宫殿壁画	(749)

(二) 墓室壁画	(750)
(三) 汉代的帛画	(751)
(四) 木板画与木简画	(751)
(五) 工艺装饰画	(752)
(六) 画像石与画像砖	(754)
七、雕 塑	(757)
(一) 陶 俑	(758)
(二) 木 雕	(759)
(三) 青铜铸像	(760)
(四) 石雕石刻	(761)
八、书 法	(763)
(一) 秦代书法	(764)
(二) 西汉书法	(765)
(三) 东汉书法	(767)
(四) 书法理论著作	(768)
九、篆 刻	(769)
(一) 秦代篆刻	(769)
(二) 汉代篆刻	(769)
十、建筑艺术	(771)
(一) 秦代建筑艺术	(772)
(二) 汉代建筑艺术	(772)
十一、工艺美术	(774)
(一) 秦代工艺美术	(775)
(二) 汉代铜器工艺	(776)
(三) 汉代金银工艺	(779)
(四) 汉代漆器工艺	(779)
(五) 汉代陶瓷工艺	(780)
(六) 汉代玉雕工艺	(782)
(七) 汉代织染刺绣工艺	(782)
(八) 边疆各族铜器工艺	(784)
第四章 语言文字	(786)
一、篆书与隶书的产生	(786)
二、中国第一部字典——《尔雅》	(789)
三、许慎著《说文解字》	(792)

四、扬雄著《方言》	(797)
第五章 民间文化	(802)
一、秦代民间的鬼神观	(802)
二、汉代的民间宗教与民间信仰	(806)
三、民间歌谣与谚语	(812)
四、民间故事与传说	(818)
第六章 社会思潮	(823)
一、秦朝的思想潮流	(823)
二、从黄老之道到儒学盛行	(829)
(一) 黄老之道流行	(830)
(二) 儒道互绌	(833)
(三) 所谓“独尊儒术”	(835)
三、从阴阳五行之术到谶纬流行	(838)
四、反传统的“异端”思想	(843)
第七章 文化传播与碰撞交融	(848)
一、汉文化对秦文化的继承与改造	(848)
二、精英文化与民间文化的双向影响	(852)
三、民族文化的冲突与交融	(857)
四、区域文化的碰撞与交融	(861)

社会生活编

第一章 衣食住行	(871)
一、衣着与准装饰	(871)
(一) 常服——长袍和短衣	(871)
(二) 冠服制度	(874)
(三) 特种服制	(877)
(四) 杂服饰	(879)
(五) 妇女梳妆	(881)
二、饮 食	(883)
(一) 主 食	(883)
(二) 副 食	(886)
(三) 饮 料	(889)
(四) 炊具与食器	(890)

(五) 饮食习俗	(891)
三、起居与行止	(893)
(一) 宫廷建筑	(893)
(二) 贵族、地主的住宅	(896)
(三) 平民住宅	(897)
(四) 少数民族居住状况	(898)
(五) 家具与室内装饰	(898)
(六) 陆路交通工具	(900)
(七) 水路交通工具	(901)
(八) 关禁制度	(902)
(九) 邮传制度	(904)
第二章 生老病死	(906)
一、生育礼俗	(907)
二、成年礼仪	(910)
三、汉代的敬老养老	(912)
四、社会救济措施	(915)
(一) 由政府导向或组织的移民就食	(915)
(二) 允许民众卖爵、卖子以自救	(916)
(三) 政府通过卖爵筹措资金	(916)
(四) 减赋税, 省开支, 弛禁令, 借贷于民	(917)
(五) 开放官府粮仓, 赈贷灾民	(917)
(六) 动员官员、吏民出钱出谷, 协助救灾	(917)
(七) 改良政治, 以感上天	(917)
五、丧葬制度	(918)
(一) 丧葬观念	(918)
(二) 丧 仪	(921)
(三) 葬 制	(922)
(四) 葬 具	(924)
第三章 婚姻与性	(928)
一、婚姻礼仪	(928)
(一) 排除婚姻禁忌因素	(928)
(二) 媒人的联系过程	(929)
(三) 占卜(第一度)	(929)
(四) 男方家庭正式向女方家庭送聘金	(929)

(五) 占卜 (第二度)	(929)
(六) 男方家庭迎亲和女方家庭送亲	(930)
(七) 成婚庆贺	(930)
(八) 庙见之礼	(930)
二、婚姻问题	(931)
三、婚姻解体	(933)
(一) 出 妻	(933)
(二) 去 夫	(936)
四、宦官娶妻	(937)
五、贞操观	(938)
六、性禁忌观	(939)
第四章 岁时娱乐	(940)
一、时令年节	(940)
(一) 元 日	(940)
(二) 元宵节	(943)
(三) 立 春	(944)
(四) 社 日	(944)
(五) 上巳节	(946)
(六) 寒食节	(946)
(七) 端午节	(947)
(八) 伏 日	(949)
(九) 驱刘秋节	(950)
(十) 七夕节	(950)
(十一) 重阳节	(952)
(十二) 十月旦	(952)
(十三) 冬至节	(953)
(十四) 腊 节	(954)
(十五) 秦汉节日习俗的特色	(957)
二、文体娱乐	(958)
(一) 杂 技	(960)
(二) 幻 术	(966)
(三) 斗兽与驯兽	(967)
(四) 象人戏	(969)
(五) 俳优戏	(970)

(六) 蹴鞠	(970)
第五章 社会风尚	(972)
一、血族复仇	(972)
(一) 两汉复仇的范围	(972)
(二) 汉代复仇者的地域分布	(973)
(三) 汉代复仇的特点	(974)
(四) 汉代复仇的社会影响	(977)
二、士林风尚	(979)
三、奢侈之风	(982)
四、厚葬习俗	(985)

附 录

附录一 主要参考史料	(991)
附录二 秦汉历史纪元表	(1002)

国家控制编

在秦汉中央决策系统及其运行机制中，皇帝居于核心地位并拥有最终决策权，这不可避免地使决策及其运行具有专制主义人治原则和主观随意性两大特点。秦汉中央行政管理的特点是专制主义中央集权突出发展、法制水平提高、文官化发展、冗官不多。秦汉地方行政管理的特点是行政、司法、军事、财政与监察等权的合一，以及汉代并行郡县制和分封制两种管理体制。秦汉有比较完备的中央监察机关，各级监察官的分工和职权范围比较明确，在监察方式上既有经常性的监察和定期的巡查，也有突击的督察，说明当时的监察水平已达到较高的程度。当时已建立从中央到地方相对独立的司法行政系统，各级司法官员大都能独立地开展司法行政。秦代的学校教育以“焚书”为界，其前官学、私学并行，其后以官学为主。汉武帝在长安兴办的太学是当时的最高学府，太学生至西汉末达到1万多人。汉武帝还令各郡国设立学校，初步建立起地方教育体系。西汉中期后，教育得到了前所未有的发展，这不仅有效地促进了经学的传播和繁荣，而且对巩固统治和延续、传承文化做出了重要贡献。汉代选官制度包括察举、征辟、考试、任子、纳费及其他多种方式，不限于一途，而且可交互使用。汉代的统治者通过这些方式选拔了不少人才，这对当时政治、经济、文化等方面的发展起到了积极的作用。

秦始皇在文化上统一文字、严禁私学并焚书坑儒。秦朝尊奉法家思想，“以法为教”，“事皆决于法”。西汉前期，统治阶级在政治上实行无为而治，在经济上注重轻徭薄赋，在思想上崇尚黄老思想。同时，在官吏中或社会上，诸子百家的思想也很活跃，这样的情况不利于加强中央集权。汉武帝即位，董仲舒根据“春秋大一统”的理论，提出了“罢黜百家，独尊儒术”的建议。汉武帝基本上采纳了这个建议，从此，儒家学说逐步成为西汉中后期的统治思想。汉武帝推崇儒学，是利用儒学以加强思想统治，但他在用人方面，并不重用“醇儒”，而是重用“习于文法吏事，而又缘饰以儒术”（《史记·公孙弘传》）者，形成了“霸王道杂之”的统治方式，这对以后各代影响极大。叔孙通制定朝仪是汉代按儒家礼治的原则制定朝仪大法的开端。汉代以孝治天下，即运用原本属于家庭伦理的孝来治理国家，这充分体现了修身、齐家、治国、平天下的儒家思想。汉代儒生对“三礼”的整理和诠释是汉代今古文经学由矛盾对立走向统一的必然产物，也是汉代儒生对儒家文化发展做出的重要贡献。

在中央与地方的关系方面，秦汉时期实际上是中央过分集权与地方过分分权的恶性循环。秦、西汉中后期和东汉前期失之于中央过分集权，而西汉初期和东汉末期则又失之于地方过分分权。这在形式上表现为“封建”与“郡县”之争，顾炎武说：“有圣人起，寓封建之意于郡县之中，而天下治矣！”（《顾亭林诗文集·郡县论一》）这其实只是一种空想。终中国古代社会近2000年之世，在实际政治的运作上，始终未能摆脱这一恶性循环的怪圈。